

家畜市場 価格の推移 (12月)

▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立頭数	取引率	最高価格	最低価格	平均価格	体重
スモール	雌	9	9	100.0%	156,600	4,320	49,200
	雄	138	132	95.7%	153,360	2,160	88,662
計	147	141	95.9%	156,600	2,160	86,246	61
F1	雌	226	219	96.9%	249,480	54,000	179,098
	雄	241	233	96.7%	347,760	49,680	241,118
計	467	452	96.8%	347,760	49,680	211,104	64
ホルス(5才) 雌	18	17	94.4%	313,200	73,440	179,340	731

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	8日	133	120	90.2%	1,211,760	540,000	767,619
豊富	14日	309	226	73.1%	1,024,920	542,160	834,224
根室	18日	520	405	77.9%	1,190,160	441,720	858,661
釧路	19日	269	170	63.2%	1,081,080	334,800	796,163
十勝	21日	929	677	72.9%	1,300,320	389,880	853,165
北見	22日	438	293	66.9%	974,160	408,240	744,061
合計		2,598	1,891	72.8%	1,300,320	334,800	808,982

業務報告 (12月分)

- 1日 中国生乳販連理事会・受託販売委員会
- 4日 西部地域地区懇談会
- 5日 東部地域地区懇談会
- 6日 全酪連会員職員研修会
- 7日 高宮地域地区懇談会
- 8日 JA合併専門検討委員会
- 7日 酪農ヘルパー事業優良事例発表会 (七日迄)
- 7日 備北地域地区懇談会
- 8日 ほほえみ会親睦会
- 8日 中国B&W打合せ会
- 8日 南部地域地区懇談会
- 8日 西部楽酪会親睦会
- 11日 (一社) 全国酪農協会監査会・役員会
- 11日 畜産技術センター研究成果発表会
- 12日 中国生乳販連臨時総会
- 13日 西部地域組合員連絡協議会総会
- 13日 乳代精算システムあり方検討会
- 14日 全酪連大阪支所酪農生産研究会役員会・研修会
- 14日 あきたかた酪農振興会懇親会
- 15日 収入保険制度説明会
- 15日 JA人権啓発研修・人事労務教育担当部長会議
- 15日 ヘルパー調整会議
- 18日 庄原メンバーズクラブ親睦会
- 18日 西部事業所・高宮ミルクボーイ資産確認
- 18日 広酪ホルスタイン改良同志会監査会・役員会
- 19日 広島県農協農政協議会
- 19日 酪農経営支援研修会
- 20日 福山地方酪農協議会親睦会
- 20日 西部DMS入力会
- 21日 中国生乳販連会員実務責任者会議
- 21日 備北・南部DMS入力会
- 22日 公共生乳受託契約説明会
- 22日 庄原市酪農連絡協議会役員会
- 25日 DMS研修会
- 25日 JA合併推進委員会
- 26日 第一回ひろく若齢預託育成事業実行委員会
- 27日 西部事業所・高宮ミルクボーイ施設解体撤去入札説明会

編集後記

▼新年明けましておめでとうござい
す。二〇一八年、戌年の本年もどうぞ
よろしくお願い致します。

▼某業界誌で、今年は酪農乳業界にとつ
て大きな節目になる年と小見出しをみ
かけました。

▼この内容には、加工補給金制度は四月
から、改正畜安法の下で新たな制度に
切り替わり、酪農家は、指定団体以外
にも生乳を出荷する牧場を含め、全戸
が補給金の交付対象となり、生乳の販
売自由度が大きく広がる一方、新制度
への移行で集乳シエアが下がり、乳価
交渉力や需給調整機能が弱まり兼ねな
いかの懸念がしたためられていました。

▼広酪では、十二月初旬に五箇所の会場
で開催した組合員対象の地区懇談会で
法改正のもとでの平成三十年四月から
の生乳受託販売に関する情報として、
酪農家は自ら生産する生乳の販売先を
自由に選択することが出来る旨を発信
し、広酪への委託販売を選択される場
合の品質規格や必要経費の負担など役
職員一体となって丁寧な説明を心がけ
ての行動にあたりました。

▼地区懇談会に欠席の組合員には、個別
訪問し同様の説明にあたり、一月十一
日には、全組合員から平成三十年度生
乳受託契約書の締結に向けて確認・承
諾書の提出を受けることが出来ました。

▼この結果、平成三十年度の生乳委託数
量は約四万六千トンとなり、これに学
校など公共機関からの生乳委託数量が

■市町別生乳受託量の進捗状況(12月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	29年度累計	前年比(累計)
庄原市	848.5	22.5%	95.8%	7,910.1	96.6%
三次市	639.0	16.9%	94.1%	6,039.9	95.7%
世羅町	602.9	16.0%	97.2%	5,462.2	101.1%
北広島町	416.7	11.1%	102.4%	4,060.9	106.6%
安芸高田市	368.9	9.8%	98.5%	3,401.2	100.4%
東広島市	305.0	8.1%	91.7%	2,864.3	95.8%
府中市	217.7	5.8%	96.2%	1,904.7	96.1%
福山市	138.1	3.7%	97.1%	1,182.8	101.6%
三原市	84.9	2.3%	89.4%	725.5	82.5%
広島市	77.0	2.0%	105.6%	724.2	96.3%
呉市	54.3	1.4%	104.7%	474.9	103.1%
神石高原町	16.9	0.4%	27.3%	209.0	33.9%
合計	3,769.8	100.0%	95.5%	34,959.6	97.2%

■プール乳価(12月分) ■生乳生産量など前年同期比較(12月分)

プール乳価	111.212円
前月分プール乳価	111.640円
前月対比	99.6%

前年対比区分	戸数	構成比	増産乳量(kg)
生乳生産量が100%以上に達した組合員戸数	53戸	42.1%	216,101.5
生乳生産量が100%未満となった組合員戸数	73戸	57.9%	-280,810.3
合計	126戸	100.0%	-64,708.8

注)この比較は、平成29年12月の生乳出荷のあった組合員を基準に示しています。
(廃業組合員は含まない)

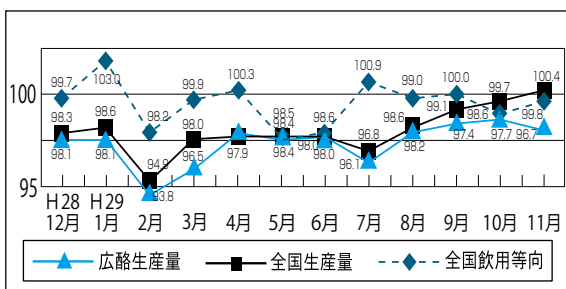
■生乳受託実績(12月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	39	11	39	37	126
生乳出荷量(トン)	1,339.9	359.2	862.6	1,208.0	3,769.8
前年同月対比(%)	95.3%	93.5%	100.9%	92.7%	95.5%
前月対比(%)	100.9%	100.4%	103.3%	103.3%	102.2%
生乳出荷累計(トン)	12,522.0	3,339.2	8,186.3	10,912.2	34,959.6
広酪構成比(%)	35.8%	9.6%	23.4%	31.2%	100.0%

■市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(11月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	47,599	832	30.3%	57.2
2	三次市	38,182	639	24.3%	59.8
3	安芸高田市	17,970	353	11.4%	50.9
4	府中市	14,959	199	9.5%	75.2
5	北広島町	11,888	404	7.6%	29.4
6	世羅町	7,206	601	4.6%	12.0
7	福山市	6,909	127	4.4%	54.4
8	東広島市	5,792	307	3.7%	18.9
9	三原市	4,056	77	2.6%	52.7
10	広島市	1,080	77	0.7%	14.0
11	神石高原町	995	18	0.6%	55.3
12	呉市	328	49	0.2%	6.7
	合計	156,964	3,683	100.0%	40.5

■生乳需給の前年比推移(11月)(単位:%)



加われば四万七千トン弱の受託数量と予想しております。

▼広酪の前述手続きは、中国生乳販連傘下の会員で一番先行しているようです。

▼広酪は、いち早くこの委託数量を中国生乳販連に伝え、生乳の有利販売や乳価引き上げのための価格交渉にいち早く踏み込まれるよう行動を求め、最終的に酪農家の所得向上につながる行動が出来ればと考えております。

▼この実現の根底には、やはり同連傘下の他の会員も一日も早く生乳委託数量を押さえて同連に報告されることを願うばかりです。それも、全生産者の全量委託が確約された上で！。

▼話題一転、新春早々、新聞やテレビ報道で薄力粉や強力粉の値上げが報じられました。四月は、ビールも値上げとか。

▼既に燃料代は産油国の蛇口調整もあり値上げが続いております。また、配合飼料価格も、第四・四半期に入り値上げとなりました。平成十八年から平成二十五年に亘り、酪農家を襲撃した『平成の酪農大恐慌』の再来は是非とも願いたいものです。

▼今月号の本誌巻頭記事では、生乳の風味に触れました。風味異常には金属臭や塗料臭なども含まれるようです。搾乳機械や冷却装置を新調の方は、こうした機械の使用前には、この臭いが移り香となって生乳に吸着しない等の事前対応にお気を付け下さい。

(A・N)